

れんめい 岐阜

平成18年11月20日

第8号

発行所／

岐阜県看護連盟

岐阜市薮田南5丁目16番13号

TEL 058-268-7340

FAX 058-268-7345

E-mail

kangorenmeigifukken@cronos.ocn.ne.jp

責任者／小林 恵美子

印刷所／陽生印刷株式会社



世界遺産 白川郷（高田義子 撮影）

index

岐阜県看護連盟会長あいさつ	2
日本看護連盟会長あいさつ	2
国会議員だより	3
・参議院議員 清水嘉与子	3
・参議院議員 南野知恵子	3
・衆議院議員 あべ俊子	3
新任役員あいさつ	4
役員徹底研修に参加して	4
各支部研修会報告	5
松原まなみさんを紹介します	6～7
研修会のお知らせ・編集後記	8



岐阜県看護連盟会長あいさつ



看護界の団結を!

岐阜県看護連盟 会長 小林惠美子

平成18年度の岐阜県看護連盟通常総会は、本年6月17日(土)会員が活力ある活動を展開するべく18年度の事業計画と(社)日本看護協会が本年の総会のあと「松原まなみ氏」を新しい職能代表者として推薦されたことを受けて、次期参議院選で国政の場に送る活動を邁進していくことを参加者の熱い思いのなか決議されました。

日本看護協会の総会では、看護師の基礎教育の4年制化改正案を提案し賛成多数にて可決されました。ほかにも日本看護協会が提言する看護政策は沢山ありますが、科学の進歩により医師・薬剤師並びに周辺の専門職の教育期間が延長していくなか、看護師の基礎教育が50年以上も据え置かれている現状とその弊害の一つとして発生している新人の早期離職の解決のためにも大きい転換を示したものといえます。国民の安全と安心を支えるためにネットワークする看護職。これらを推進するためには、国政の場に続けて看護者の代表を送るとともに、制度改革の審議をする場に看護職の教育について関心を示し応援することになります。また、新しい代表を送り出すことの意義の大きさを広めていくことは連盟の大変な役割と考えます。

時期が迫ってきています。無名に近い松原まなみ氏を広く紹介するためにも連盟会員は、ルールを知って各自の立場をよく理解し多くの方々に広めていきましょう。岐阜県での研修会は別表にあるように計画しています。一人でも多くの方を誘って参加していただきたいと願っています。皆さんの力を集結して看護界の団結を高めましょう!

日本看護連盟会長あいさつ



日本看護連盟 会長 見藤隆子

早いものでもう年末が視野に入る季節となりました。

皆様のご尽力によりお陰さまで、リפורム連盟もその成果を挙げつつあります。しかし、松原まなみさんの知名度となるとまだまだ低く、清水先生、南野先生に遠く及ばず安心感を持てずに居ます。

選挙違反の取り締まりが厳しいことは大変良いことですが、そのために違反ではないことにまで手足を縮めてしまっているように思うことがあります。選挙違反の3点セットといわれることをしなければ違反ではありません。

「日本看護協会が松原まなみさんを次期参議院候補予定者としました」と情報を伝えることは何ら問題ではありません。現在は、選挙期間中ではありませんので、連盟活動や後援会活動の時であります。この時にこそ松原まなみさんの名前を皆さんに知って頂く必要があります。

看護の歴史を紐解くと、従順な白衣の天使、もの言わぬ看護職者と仕立て上げられ、それを利用しようとした人達に思い通りにされて来たと云っても過言ではない歴史が見えて来ます。

「ご意見をお聞かせ下さい」シートには、沢山の方がご意見を下さりありがとうございます。これを拝見しますと、難しい問題が山積みしているのをまた改めて感じます。

自分たちのことは自分たちの手で改革するしかないのです。もっとも行政や政治に関心を持ち、皆で力を付けてどんどん発言して参りましょう。皆様のご尽力にご期待申し上げております。

国会議員だより

参議院議員 清水嘉与子

北朝鮮の核開発をはじめ、こどもの自殺や受験教育の弊害など内外ともに問題山積みのなか、安倍内閣が国民の大きな期待と支持を受けて順調に滑り出しています。

少子高齢社会調査会の会長も3年目、この臨時国会では生殖補助医療の問題点などを取り上げようと検討中です。厚生労働委員会では社会保障制度の見直しが進められてきましたが、その成果や問題点をフォローすることも重要です。特に障害者の自立支援にむけての取り組みや、医療保険制度改革の中での在宅サービスの充実や高齢者の処遇など、目配りの必要な部分がたくさんです。党においては引き続き、地球環境委員長として、京都議定書の着実な実施など、地球を守るためにがんばってまいります。

10月下旬、飛騨支部の研修会にお招きいただきました。高山赤十字病院の講堂で、仕事を終えた若い会員の皆さんにお目にかかるべく、たくさんのエネルギーをいただくことができました。ここでの看護学校は私の尊敬する都築公元看護課長が長いこと教鞭を取られたところ。直接先生のご指導を受けた方々は既に臨床の第一線はひかれていますが、厳しいけれどもぬくもりに溢れた先生のきりっとした姿勢は後輩にうけつがれているに違いありません。

来年は看護連盟にとって挑戦の年です。ぜひ松原まなみさんにバトンタッチして、国会で活躍してほしいと願っています。岐阜県看護連盟のご活躍を心から期待しております。



参議院議員 南野知恵子

岐阜県看護連盟の皆様いつもお世話になっております。総裁選の幕が降りて、戦後生まれの素晴らしい安倍総裁、総理が誕生しました。第165回臨時国会は、安倍総理大臣のもと、天皇陛下のご臨席を得て9月28日開会式が行われました。早々の総理による、中国、韓国訪問は功を奏したと思います。途中、北朝鮮による「核実験」という解せない情報にも適切な早い対応等々は評価されることだと思います。今、神奈川・大阪で補選が行われておりますが、良い風の流れを作り、それに乗っての結果をと期待し、応援にかけつけ汗をかいております。

10月2日には日本司法支援センター「法テラス」が全国で業務を開始しました。「法で明るく照らす」の意味で、特に01(ゼロワン)地域を重点に事務所を置くなど、法務省が音頭を取り、日本弁護士連合会などが協力して相談者の役に立つよう法制度を知らせたり、弁護士等の紹介などを行います。

私は、自民党の犯罪被害者保護・救済特別委員長を継続することとなりました。被害を受けた方々の身になり考えて行きたいと思います。保助看法の「助産」に関することなどで、助産師・産科医の減少等、「お産難民」の言葉が新聞・テレビで取り上げられております。私は、参議院議員となせていただいて以来「助産師問題を考える会」で検討会をもっておりますので、そこを基点に日本看護協会・助産師職能委員会、日本助産師会等々、8団体の意見を得て川崎厚生労働大臣に要望書を提出しております。多くの県、地域で助産師と、医師・クリニック等の連携改善や、助産師教育問題についても検討が行われています。「法」は守って行くべきものと思います。皆様方のご指導の程よろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 あべ俊子

岐阜県看護連盟の皆様、こんにちは。9月26日、安倍晋三新内閣のもと、第165回(臨時)国会が開会しました。「美しい日本」新内閣では、厚生労働大臣に柳澤伯夫先生、文部科学大臣に伊吹文明先生、少子化・男女共同参画担当大臣に高市早苗先生が就任され、新しいスタートを切りました。私は、昨年に引き続き文部科学委員として国会審議に参加することとなりました。今国会では、憲法改正、教育基本法改正、社会保障府の改革など、先の通常国会で継続審議となった多くの重要法案が審議されることとなります。特に、憲法改正や教育基本法の改正については、これから日本の将来を左右する大変大きな問題であり、この国会で十分な審議が尽くされることを期待しています。

昨今、「格差社会」ということが議論される中で、格差があつてはならないのは福祉や医療、年金などの社会保障分野です。また、地方間「格差」という点に関しては、教育・医療については格差があつてはならない部分です。特に、小児科医や産科医の不足が大きな問題となっていますが、地方や過疎地における医療・福祉については、地方の切り捨てにつながらない公平な福祉・医療を守っていく必要があります。

早いもので衆議院議員も2年目となりましたが、初心を忘れず、これからも現場主義を貫き、すべての人が安心して暮らせる社会保障の充実、多くの看護問題の改善・解決のために精一杯取り組んでまいります。今後とも皆様方のご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



新任役員あいさつ



林 節子

この度、岐阜県看護連盟通常総会において新しく幹事をさせていただくことになりました。

看護の現場において常に「よい看護を提供したい」という私たちの思いを理解し、国政の場で看護政策・看護行政に活躍されている代表者の方々の存在を力強く感じました。

「ベッドサイドから政治を変える」ことをスローガンに会員一人ひとりが手を携え、リפורム連盟の組織を軌道に乗せると共に、連盟の役割を学び、理解してお手伝いをさせて頂きたいと思います。

また、看護に携わる方々が、健康で豊かな生活が出来るよう、また患者・家族を取りまく環境がより充実されるよう願い、そのために高得票にて看護職の代表を国政の場に送り出せるよう皆様方と共に努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

大脇和加子

役員に就任して、4ヶ月が過ぎていきました。その間、月1回の役員会、定期に実施されている支部長会そして9月25・26日に本部で行われた支部役員徹底研修会に出席させていただきました。振り返ってみれば、在職中は看護協会と看護連盟は表裏一体と認識していたものの、実際のところ看護連盟に関しては、公務員であることを盾にして一歩も二歩も消極的な関わり方しかしてこなかったように思っています。

短い期間ではありますが役員会の熱心な協議検討に参加し、役員の方々の地道な活動が看護協会活動を支えていることを実感として受け止めました。なお、徹底研修では、看護連盟の歴史を学習させていただき、歴史の足跡からも看護職が地位向上していくためには政治力の関与が、必要不可欠なことであることを再認識しました。

今後は、看護連盟活動をとおして看護職の労働環境の改善、より質の高い医療の看護提供体制の確立に向けて、私なりに努力して行こうと思っています。皆様のご指導、ご協力をよろしくお願ひします。



支部役員徹底研修に参加して



岐阜支部 林 美佐枝

9月25・26日の2日間、東京の本部で開催された研修会に参加させていただきました。北は北海道から、南は沖縄まで、全国から集まった仲間は169名と、会場のJNAホールはいっぱいとなり、参加者の意気込みが伝わってきました。看護の歴史を学ぶ中で、戦後の厳しい社会変化の中で、現場の問題解決のために、先輩たちが団結し政治に訴え看護の環境を改善して下さったことに、頭が下がる思いがしました。そして私達も、先輩たちから引き継いだこの活動を大切にし、新しい課題に向かい努力しなければなりません。「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンのごとく、看護と政治のつながりが大きいことを再認識できた研修となりました。これからも、社会や政治に関心を寄せて、自分達の問題は自分達の力で解決できるよう、身近にいる仲間への働きかけに努力していきたいと思います。

岐阜支部 東 いく江

今回、徹底研修会に初めて参加させていただきました。連盟会員を増やすことが困難な状況の中で、どうしたら仲間に理解してもらえるか悩んでいました。しかし政治と看護の関わりの歴史を、保助看法まで遡って聞いたことで、知識を深めることができました。特に女性は「政治」と聞いただけで苦手意識をもつ人が多いように感じますが、自分たちの問題を解決する為や国民の健康や安全を守る為にも、看護職の代表を国会に送り出すことが必要なのです。投票に行くことは、決して難しいことではありません。全国の看護職が、すべて投票に行けばとても大きな力になることができます。まず連盟会員から情報発信することで、一人でも多くの看護師が必要と感じ、行動をおこして下さることを願っています。私も研修で学んだことを活かし、努力して参りたいと思います。



各支部研修会報告

岐阜支部 西田栄子

10月4日にグランヴェール岐山に於いて岐阜支部研修会を開催。テーマは「施設連絡員の役割」で、講師として日本看護連盟幹事長の石田昌宏先生をお招きました。看護師である石田先生は自分の経験談を交えながら、わかりやすく話され、とても親近感が感じられました。医療現場では今看護職員の不足が深刻な問題となっています。看護師確保の難しさは新卒看護師の離職率が9.3%、11人に1人が1年以内に離職することに表れています。看護職の待遇を改善するために看護師の基礎教育を4年制にする動きがあります。看護の職場環境を改善していくには広い視野に立って望ましい方向に制度を変えていかなければなりません。私たち一人ひとりが政治に関心を持ち意識を高めることが必要です。施設連絡員として会員に影響を与えることができる会員を増やすよう努力していくたいと思います。



郡上支部 山本時枝

初秋の風を感じ始めた10月7日、郡上支部では看護協会と合同で支部研修会を開催しました。「医療事故防止と看護師の役割」のテーマで、神戸大学医学部付属病院副看護部長の長谷川泰子先生を講師にお迎えし、土曜日の午後の3時間を質疑応答も交え、有意義な研修を開催致しました。看護連盟の役割についても自然な流れで熱く講演を頂き、来年の選挙の重要さを訴える事が出来ました。

支部としては、「松原まなみ」さんを次期候補予定者としてアピールし、看護職が今大きく政治に参加する必要性を説明しました。本部から頂いた松原まなみさんのリーフパンフレットをもとに紹介した反応としては、かなりの手ごたえがあったと思っています。

郡上支部は会員数74名です。少ない分結束を固くして、来年の選挙では高得票を目標にかけ、松原まなみさんには、国民の医療の安全を守ることと、看護職の社会的評価の高揚に尽力して頂きたいと思います。

飛騨支部 小畠和子

平成18年10月27日、参加者108名で開催しました。まずDVD「松原まなみ」を上映し、参議院議員候補予定者として紹介しました。次いで「看護の展望」と題し、参議院議員清水嘉与子先生にご講演いただきました。内容を一部紹介します。

まず松原まなみさんを後継者として推薦されました。議員生活18年間、「看護職にスポットを当てることは、患者さんのためになる」という信念に基づき「看護の日」の制定、看護大学設置など看護、環境など広く社会の問題に対し活動したこと。現在、外国人看護職の導入や少子高齢社会に対応するために労働力の確保が大切であると考え、女性の多い看護職がモデルに成りうるなど検討中の内容を伝えてくださいました。

飛騨地区は、直接看護職の議員さんに政治の動向を聞く機会が少なく、日ごろ仕事や生活が政治と直結していることを忘がちです。今回「ベッドサイドから政治を変える」ことを再認識し、これを機会に飛騨支部の力が結集することを期待しています。





第21回 参議院議員選挙候補予定者 松原まなみさんを紹介します。

平成18年度日本看護協会通常総会において推薦され、平成18年度日本看護連盟通常総会において承認された第21回参議院議員選挙候補予定者です。

岐阜県看護連盟会員の皆様、こんにちは。

皆様におかれましては、各職場等で毎日ご活躍のことと思います。さて、私、松原まなみはより良い看護を目指し、平成19年夏の参議院選に挑戦することを決意しました。5月から各都道府県の皆様のもとへ研修を兼ねてご挨拶に伺いはじめて、約半年が経過しました。

岐阜県というと大変懐かしい思いがたくさんあります。というのも、私は、1994年から1998年まで岐阜県揖斐郡池田町、穂積町(現:瑞穂市)に在住していたからです。岐阜県では、助産所開業や母子ケア活動、7年間の朝日大学歯学部での低出生体重児の吸啜機能(キュウセツキノウ)の発達に関する研究活動、県立看護大学設立準備室での教育活動など、育児期と併行しつつも、その活動は多岐にわたりました。低出生体重児の吸啜機能の発達に関する研究では、県立岐阜病院の産科・NICU・未熟児外来にも通わせていただき、大変お世話になりました。それらの活動の中で、私は、看護と地域社会との繋がり、看護の社会的役割を学ぶことができました。看護から離れることができず、生まれたばかりの長男を預け、昼夜休みに授乳しながら勤務していたあの頃を本当に懐かしく思い出します。

近年、看護を取り巻く環境は大変厳しものがあります。看護師の基礎教育延長や保健師・助産師の修業年限延長、看護職の卒後研修制度化などの教育問題、人員不足や看護職の離職防止などの早急に解決していかなければならない課題が山積みしております。このような看護に求められる課題に真正面から取り組み、「看護の現場の声をしっかりと国政の場に届けられる議員」として活動するためには頑張ります。岐阜県での研修は、1月末と3月上旬を予定しております。できるだけ多くの方々にお会いしたいと思っております。皆様にお目にかかるのを楽しみにしております。

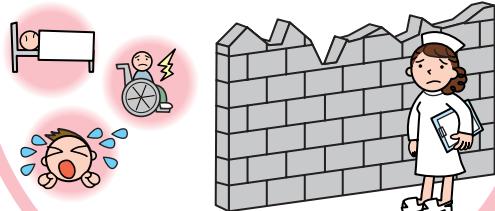
「私はこんなことに取り組みたい。」

制度・システムの壁

訪問看護の制約

小児医療：医療施設の減少

助産師不足・看護職不足

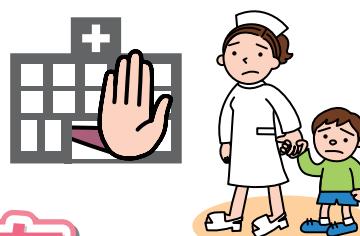


子育てできない仕事環境

院内保育・夜間保育施設が少ない

休暇を取りにくい職場の雰囲気

↓
積み重ねたキャリアが活かされない



こんな現実を 変えていきたい。

看護師不足が原因の 医療ミス・医療事故

担当患者数の多さ抱える仕事の多さ
超過勤務による疲れ判断力の低下



新人の大量離職

現場に対応できる教育ができない

↓
不安・無力感

↓
仕事を続ける自信がない



患者さんが安心して、安全な医療を受けられるために。

患者さんの多様なニーズに 応えられる体制づくり

看護職員配置の見直しによる看護体制の充実。多様化・高度化する健康ニーズへ対応するための地域保健の強化。また、訪問看護ステーションの増設・多機能化によって今後の在宅療養者の要望に応えていきたい。

子育てしながら女性が 仕事を続けられる環境づくり

院内保育、24時間保育の増設・充実。働く女性が安心して子育てできる環境をつくりたい。

保健師助産師看護師法の 見直し・改正

質の高い安全な看護サービスを提供するためには、看護教育の充実、看護職の社会的地位の向上が不可欠。このために保助看法を見直し、改正したい。

松原まなみさんを推薦するにあたって

日本看護協会 会長 久常 節子

松原まなみさんは、看護職の抱える問題や課題を、政治活動を通して解決していくかねばと考え、そのことに自分の職業人生をかけたいと考えている数少ない方です。

率直で飾らない人柄で、正義感があり、目的に向かって、まっすぐ進まれる勇気を持った方だと思いました。二人のお子様を育てながら、看護教育に携わってこられた経験を踏まえて、看護職の働く環境や看護の教育改革に力を注いでくださると期待しています。



岐阜県看護連盟通常総会

開催月日 6月17日
 参加者人数 3,802名（委任状を含む）
 役員交替 退任者 大坪 澄
 小林多津る
 久野 嘉子
 新任者 林 節子
 大脇和加子

岐阜県看護連盟研修会

開催月日	4月22日	7月28日
参加人数	186名	105名
講 師	久常節子	椎名ひろみ
テ マ	看護政策を実現するために ベットサイドから政治をかえる	

研修会のお知らせ

- 国会見学 11月29日(水)
 松原まなみ氏 研修会

研 修 会	予 定 日	時 間	会 場
岐阜・伊奈波・羽島・大垣 多治見・中濃・恵那	1月19日・20日	AM10:00～PM4:00	調整中
飛騨・郡上	3月3日・4日	AM10:00～PM4:00	調整中

看護職のかかえる諸問題の解決のために
代表議員を支援しましょう。

看護連盟に入会しましょう。

- 看護連盟は私達看護職の代表を国会に送り、看護職の地位向上に努力していただき待遇改善をめざしましょう。
- 看護問題の解決には、会員を増やし組織を強化していかなくてはなりません。
- 看護協会と看護連盟の関係を正しく理解して、多くの方々の入会をお願いします。

会費 **7,500円**（本部5,000円 支部2,500円）



岐阜県看護連盟

元気を育てる眠りをつくろう。

呼吸する。食事をする。毎日の何気ない暮らしの中に、生きていくことや健康で過ごすことに大切な物があります。眠りもその一つです。元気な生活と睡眠は切っても切れない深い関係。

全ての人が元気に過ごせる

心地よい眠りをつくろう——。

それが東洋羽毛の願いです。

クリーニングやリフォームなど、羽毛ふとんのアフターサービスは東洋羽毛へお任せ下さい。



東洋羽毛工業(株)岐阜営業所
〒500-8383 岐阜市江添3丁目1番11号

トヨー ニコニコ
0120-14-2525

編集後記

リフォーム連盟が始動し1年になります。各支部の活動が主体となり活躍しています。会員一人ひとりが主人公になれるよう頑張りましょう。よろしくお願ひいたします。

石原敏子 藤井泰江 山口斗織子